



平成22年10月25日

各 位

会社名 株式会社日立国際電気
 代表者名 執行役社長 篠本 学
 (コード番号 6756 東証・大証第一部)
 問合せ先 広報・法務本部長 白石 誠仁
 TEL 03-6734-9401
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 代表執行役
 執行役社長 中西 宏明
 (コード番号 6501)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異、通期業績予想の修正 及び剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

平成22年7月28日に公表した第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想値の修正について、お知らせいたします。

また、平成22年10月25日開催の取締役会において、下記の通り平成22年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議したので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想と実績との差異(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 62,300	百万円 300	百万円 600	百万円 100	円 銭 0 97
今回実績(B)	64,053	1,432	1,701	1,636	15 91
増減額(B-A)	1,753	1,132	1,101	1,536	—
増減率(%)	2.8	377.3	183.5	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	45,623	△7,382	△6,855	△7,513	△73 04

平成23年3月期通期連結業績予想の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 140,600	百万円 5,500	百万円 5,500	百万円 4,300	円 銭 41 81
今回発表予想(B)	143,000	7,500	7,500	5,400	52 51
増減額(B-A)	2,400	2,000	2,000	1,100	—
増減率(%)	1.7	36.4	36.4	25.6	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	122,088	△4,298	△3,142	△1,807	△17 57

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 46,000	百万円 △600	百万円 △100	百万円 200	円 銭 1 94
今回実績 (B)	47,887	△20	723	1,261	12 27
増減額 (B-A)	1,887	580	823	1,061	—
増減率 (%)	4.1	—	—	530.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	32,238	△6,937	△4,532	△4,993	△48 54

平成23年3月期通期個別業績予想の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 107,000	百万円 3,500	百万円 3,500	百万円 3,800	円 銭 36 95
今回発表予想 (B)	110,000	4,500	4,500	4,200	40 84
増減額 (B-A)	3,000	1,000	1,000	400	—
増減率 (%)	2.8	28.6	28.6	10.5	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	93,940	△5,188	△2,246	△415	△4 04

差異及び修正の理由

半導体製造システム分野において、半導体メーカーの設備投資が堅調であったことから、平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)における売上高、営業利益及び経常利益が増加し、それに加えて平成22年8月27日に「持分法適用関連会社の異動(連結子会社化)に関するお知らせ」にて公表しました連結子会社化に伴う株式の段階的取得に係る特別利益の計上により四半期純利益も増加いたしました。

平成23年3月期通期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)においては、退職金制度変更に伴う影響が見込まれるものの、上記に加えて連結子会社化に伴う売上高、営業利益の取り込みによる増額も見込まれることから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のそれぞれが増加する見通しであるため、当該期間に係る連結及び個別の業績予想値を修正いたしました。

2. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成22年4月27日公表)	前期実績 (平成22年3月期)
基準日	平成22年9月30日	同左	平成21年9月30日
1株当たり配当金	6円00銭	4円00銭	4円00銭
配当金の総額	617百万円	—	411百万円
効力発生日	平成22年12月1日	—	平成21年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の維持を基本方針としつつ、業績、キャッシュ・フローの状況等を勘案して配当金額を決定しております。

平成23年3月期第2四半期累計期間の業績を踏まえ、中間配当については1株当たり6円と決定いたしました。これにより、期末配当予想(1株当たり8円)を合わせた年間配当予想は1株当たり14円となります。

※ 配当予想は次の通りとします。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想		8円00銭	14円00銭
当期実績	6円00銭		
前期実績 (平成22年3月期)	4円00銭	6円00銭	10円00銭

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上